

在職者訓練のご案内

受講者募集中



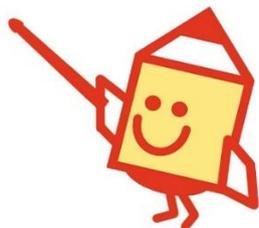
訓練時間数 各コース 2日～4日（1日あたり：6時間 各日 9:00～16:00）

実施形式 集合形式コース（実施場所：ポリテクセンター石川）

在職者訓練（能力開発セミナー）を受講しませんか

ポリテクセンター石川では製造業に従事されている方（個人事業主含む）向けに、ものづくり分野のセミナーを開催しています。コース期間は2日～4日ほどです。会場は、すべてポリテクセンター石川です。敷地内の駐車場は無料です。セミナーコースの詳細は以下のセミナーガイド又はホームページでご確認いただけます。

この機会にぜひ、スキルアップ向上にご活用ください！



当センターが実施するセミナーは、国が実施する助成金の対象コースとなり

受講料と受講期間中の賃金経費の一部が助成されることがあります。

詳しくは、厚生労働省のホームページ「人材開発支援助成金」をご覧ください。

お申込み方法 ※以下の【方法①】又は【方法②】でお申込みください。

【方法①】 本チラシ裏面を使用する場合

裏面の「受講申込書」に必要事項を記入の上、FAXまたはスキャンしてE-mailでお送りください。

【方法②】 ホームページからダウンロードする場合

<ダウンロード方法1> インターネットからダウンロードする場合

ポリテクセンター石川のホームページにアクセスし、ページ上部の「在職者の方へ」をクリック→「申込方法」をクリック→「2. お申込み」のリンクから受講申込書をダウンロードする

<ダウンロード方法2> QRコードからダウンロードする場合

下記QRコードを読み取り、「2. お申込み」から受講申込書をダウンロードする

上記の方法でダウンロードした「受講申込書」に必要事項を記入の上、FAXまたはE-mailでお送りください。



独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構石川支部
石川職業能力開発促進センター

ポリテクセンター石川 訓練課

〒920-0352 金沢市観音堂町へ1番地

<セミナー専用> TEL:076-267-8864 FAX:076-267-0819

E-mail: ishikawa-poly02@jeed.go.jp



| コース番号 | コース名 | 日程・使用機器・持参品 | 時間 | 訓練内容・受講対象者 | 受講料(税込) | 定員 | 申込期限 |
|------------------|---|--|----------------|---|---------|----|------------------|
| 製図・設計・開発 | | | | | | | |
| 5M006 | 実践機械製図 (4日間コース) | 12/9(火),10(水),11(木),12(金) 使用機器:製図用具 持参品:筆記用具 | 9:00~ 16:00 | 設計現場・生産現場で求められる機械図面の表し方、寸法及び公差に関する知識、技能を習得します。 | ¥18,500 | 12 | 12/1 |
| 測定・検査 | | | | | | | |
| ①5M104 ②5M105 | 精密測定技術 (2日間コース) | ①10/21(火),22(水) ②11/27(木),28(金) 使用機器:パス、ルイトレーザ、マイクロメータ、ブロックレーザ、ダイヤルレーザ、シリンダレーザ 持参品:作業服、筆記用具 | 9:00~ 16:00 | 測定・検査作業における測定結果の信頼性・安定性の向上、生産部品における品質改善や生産性の向上をめざして、精密測定理論を活用し、測定器の正しい取り扱いと測定方法などを習得します。 | ¥10,000 | 10 | ①10/13 ②11/19 |
| 5M112 | 精密測定技術 (計測器管理技術編) (2日間コース) | 10/30(木),31(金) 使用機器:各種測定器、校正用機器 持参品:作業服、筆記用具 | 9:00~ 17:00 | ISO9001で要求している測定器の管理が、どのようなものかを理解し、長さ測定器の精度管理手法を実際に行いながら測定器の保守管理要領について習得します。 | ¥12,000 | 8 | 10/22 |
| 5M131 | 三次元測定技術 (2日間コース) | 11/20(木),21(金) 使用機器:三次元測定機(東京精密:FUSION NEX 7/5/5,データ処理ソフト:calypso2014) 持参品:作業服、筆記用具 | 9:00~ 16:00 | 測定結果の信頼性・安定性の向上、生産部品における品質向上等の測定・検査作業の最適化をめざして、三次元測定機のシステム上の特徴とその精度を理解し、これらの実践的なポイントを習得します。 | ¥12,500 | 5 | 10/22 |
| 組立・保全・加工 | | | | | | | |
| 5M211 | 工具研削実践技術 (ドリル研削編) (3日間コース) | R8.2/4(水),5(木),6(金) 使用機器:工具動力計、両頭グラインダ、ドリル研削盤 持参品:作業服、安全靴、帽子、保護眼鏡、筆記用具 | 9:00~ 16:00 | ドリルの切削機構、切削抵抗、性能などドリル加工に関わる切削理論とそれに基づいた適切なドリルの再研削方法について、実験加工を通して知識と技能を習得します。 | ¥22,000 | 6 | 1/27 |
| 生産・品質・工場管理 | | | | | | | |
| 5M503 | New!! 製造現場改善のIE 活用技術 (2日間コース) | 10/23(木),24(金) 使用機器:プレゼンテーション機器 持参品:筆記用具、電卓 | 9:00~ 16:00 | 生産計画/生産管理の生産性向上を目指し、IE手法実習を通して、生産性の高い作業方式立案と共に実践的な作業管理が行える能力を習得します。 | ¥9,500 | 12 | 10/15 |
| 制御システム設計 | | | | | | | |
| 5D004 | 有接点シーケンス制御の 実践技術 (3日間コース) | 12/3(水),4(木),5(金) 使用機器:テスタ、工具、リレーシーケンス制御盤、電磁継電器等 持参品:作業服、筆記用具 | 9:00~ 16:00 | 有接点リレーシーケンス制御における各種制御機器の種類、各種シーケンス制御回路を理解し、実習を通して制御回路の設計・配線技術を習得します。 ※シーケンス制御設計に従事する方、配電盤・制御盤の設計、製作、関連業務に従事する方 | ¥13,000 | 10 | 11/25 |
| 5D006 | 有接点シーケンス制御の 実践技術 (2日間コース) | 11/8(土),9(日) 使用機器:テスタ、工具、リレーシーケンス制御盤、電磁継電器等 持参品:作業服、筆記用具 | 9:00~ 16:00 | ※3日コース(5D004)と比べると実習時間が減ります。 | ¥9,500 | 10 | 10/31 |

| コース番号 | コース名 | 日程・使用機器・持参品 | 時間 | 訓練内容・訓練対象者 | 受講料(税込) | 定員 | 申込期限 |
|-----------|---|--|----------------|---|---------|----|-------|
| 制御システム設計 | | | | | | | |
| 5D141 | PLCによるインバータ 制御技術 (2日間コース) | 12/16(火),17(水) 使用機器:PLC三菱MELSEC Q02、GX-Works2、三菱FREQROL-E700 またはD700 持参品:作業服、筆記用具 | 9:00~ 16:00 | インバータの基本システムを学び、インバータを用いた三相誘導電動機の回転制御を理解します。また、実習ではインバータ単体の運転方法とPLCのDA変換ユニットを使用したインバータの速度制御の手法を習得します。 | ¥9,500 | 10 | 12/8 |
| 5D126 | PLC制御の回路技術 (使用機器:三菱Q シリーズ 2日コース) | 11/15(土),16(日) 使用機器:PLC三菱MELSEC Q02、負荷装置、GX-Works 2 持参品:作業服、筆記用具 | 9:00~ 16:00 | PLCのシステム構成と入出力装置の機能について解説するとともに、基本命令を使用して制御回路製作に必要な知識を習得します。 | ¥7,500 | 10 | 11/7 |
| 5D011 | シーケンス制御による 電動機制御技術 (3日間コース) | 1/14(水),15(木),16(金) 使用機器:テスタ、工具、リレーシーケンス制御盤、電磁継電器等 持参品:作業服、筆記用具 | 9:00~ 16:00 | 自動制御回路で多く利用されている三相誘導電動機の直入れ始動、正転逆転、スターデルタ始動についての設計・配線・点検の仕方を習得します。 | ¥15,500 | 10 | 1/6 |
| 5D171 | PLCによるタッチ パネル活用技術 (使用機器:三菱GOT 編) (2日間コース) | 11/20(木),21(金) 使用機器:三菱電機:GT2710シリーズ、GT Designer3、GX-Works2、負荷装置等 持参品:作業服、筆記用具 | 9:00~ 16:00 | タッチパネルの概要、画面表示の仕組み、画面の構成と切替え、警報表示、動作モニタ等の知識を習得します。また、温調器との接続と作画・動作確認を習得します。 | ¥8,000 | 10 | 11/12 |
| 電力・電気設備設計 | | | | | | | |
| 5D501 | CADによる電気設備の 設計技術(JW-CAD編) (3日間コース) | 10/29(水),30(木),31(金) 使用機器:パソコン、CADシステム(JW-CAD)、プリンタ 持参品:筆記用具 | 9:00~ 16:00 | 図面データの品質維持に必要な設計・製図支援ツール(CADシステム)を使った設計実習を通して、電気設備設計技術および図面作成技術を習得します。 | ¥10,500 | 10 | 10/21 |
| 生産設備保全 | | | | | | | |
| 5D432 | New!! 一般電気工作物の 施工技術 | 11/29(土),30(日) 使用機器:工具一式、材料一式 第2種電気工事士技能試験問題 持参品:作業服、筆記用具 | 9:00~ 18:00 | 一般電気工作物の電気設備施工実習を通じて、保守性や安全性を考慮した施工技術を習得します。 | ¥14,000 | 10 | 11/21 |
| 建築設備工事 | | | | | | | |
| 5H001 | 冷媒配管の施工と 空調機器据付け技術 | 11/6(木),7(金) 使用機器:エアコン、配管工具一式、ゲージマニホールド、真空ポンプ等 持参品:作業服、筆記用具 | 9:00~ 16:00 | 空調設備工事の現場力強化をめざして、技能高度化に向けた空調機器据付け実習を通して欠陥や問題点を未然に予測し防止するための施工技術を習得します。 ※電気工事または設備工事に従事している方、または従事しようとする方で、エアコンの据付け作業を習得したい方 | ¥11,500 | 10 | 10/29 |
| 5H011 | トラブル事例から学ぶ 各種管の加工・接合技術 | 11/27(木),28(金) 使用機器:ねじ切り機、配管工具一式、テストポンプ等 持参品:作業服、筆記用具 | 9:00~ 16:00 | 建築設備工事の現場力強化をめざして、技能高度化に向けた給排水設備における各種管の加工・接合及び異種管の接合技術を習得します。 ※設備工事に従事している方、または従事しようとする方で、銅管や塩ビ管などの接合技術を習得したい方 | ¥13,500 | 10 | 11/19 |

受講申込書

・申込セミナー

次のセミナーについて、訓練内容と受講要件を確認の上、申し込みます。

●修了証書の発行のため、上段の枠内はすべて記入して下さい。 申込年月日：西暦 年 月 日

| コースNo. | コース名 | | 開講日 | 受講料単価 | 人数 | 受講料合計 |
|--------------------|--|---|------------------------------|----------|---------------------------------|-------|
| 5 | | | / ~ / | ¥ | 人 | ¥ |
| (ふりがな) | (西暦) | 就業状況 | (ふりがな) | (西暦) | 就業状況 | |
| 受講者氏名 | 生年月日 | (該当に○印) | 受講者氏名 | 生年月日 | (該当に○印) | |
| (男・女) | 西暦 年 月 日 | 1.正社員 2.非正規雇用 3.その他(自営業等) | (男・女) | 西暦 年 月 日 | 1.正社員 2.非正規雇用 3.その他(自営業等) | |
| (男・女) | 西暦 年 月 日 | 1.正社員 2.非正規雇用 3.その他(自営業等) | (男・女) | 西暦 年 月 日 | 1.正社員 2.非正規雇用 3.その他(自営業等) | |
| 企業規模 (該当に○印) | | A 1~29 B 30~99 C 100~299 D 300~499 E 500~999 F 1,000人以上 | | | | |
| 法人番号 (13ケタ) | 法人番号がない場合は、以下の該当に○印 1.団体、2.個人事業主、3.個人 | | | | | |
| 法人名 (団体・個人氏名) | 事業所名 | | | | | |
| 所在地 | 〒 | 受講区分 (該当に○印) | 1. 会社からの指示による受講 2. 個人での受講 | | | |
| | | TEL | - - (直通: - -) | | | |
| | | FAX | - - | | | |
| 担当者 | 氏名 | E-mail | | | | |
| | 所属部課 | | | | | |
| 訓練に関連する職務経験・資格・技能等 | | | | | | |

「注意

1. 受講料振込に係る金融機関等の手数料は、お客様のご負担となります。
2. 受講区分の「1. 会社からの指示による受講」を選択された場合は、受講される方が所属する教育訓練担当者へアンケート調査のご協力をお願いしております。
3. 訓練の実施に当たり参考とさせていただくため、今回受講するコース内容に関連した職務経験、資格、教育訓練受講履歴等をお持ちの方は、差し支えない範囲でご記入ください。
4. 訓練内容等のご不明な点、あるいは安全面・健康上においてご不安な点などがございましたら、あらかじめご相談ください。

・受講予約
・受講申込
・問合わせ



はじめに、電話等で申込予定コースの応募状況をご確認の上、お申込みください。
独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構石川支部
石川職業能力開発促進センター

ポリテクセンター石川 訓練課

TEL:076-267-8864 FAX:076-267-0819

E-mail: ishikawa-poly02@jeed.go.jp